



栗東市立大宝東小学校だより 特別号
令和7（2025）年3月12日
児童数 352名
心あたたか活みなぎり、仲間と共に伸びゆく子
だ れにでも優しい子 い きいき学ぶ子 ひ ととつながる子 が んばりぬく子

令和6年度 学校評価の結果とまとめ

ご多用の中、令和6年度保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。同時期に実施した児童アンケートとともに、主な結果について報告させていただきます。貴重なご意見を参考に、来年度に向けて検討を重ねてまいります。

1. 学校評価について

(1) 児童アンケートの集計結果（単純集計）

	項 目	肯定的評価
1	学校は楽しい。	91%
2	こまった時に話を聞いてくれる先生がいる。	88%
3	クラスの人と仲良くしている。	96%
4	相手の気持ちを考えた言葉づかいや行動ができています。	89%
5	自分から進んで「ありがとう」を言っている。	89%
6	人が困っているときには進んで助けている。	90%
7	家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	79%
8	進んで本を読んでいる。	70%
9	じゅ業はわかりやすい。	87%
10	クロームブックを使って自分の力を高める学習をすることができる。	92%
11	先生や友だち、地いきの人に進んであいさつをしている。	83%
12	学級会で話し合ったり、協力し合ったりして、よりよい生活をつくっている。	86%
13	だれかの役に立つ人になりたいと思う。	93%
14	自分の考えを伝えたり、人前で話したりすることができる。	75%
15	苦手なことでも、最後まであきらめずに取り組んでいる。	87%
16	「早ね・早おき・朝ごはん」をがんばってしている。	76%
17	しっかりそうじをしている。	93%
18	時間を守って生活している。	90%
19	ろう下は、右がわを歩いている。	68%
20	安全に気をつけて、学校に来たり、家に帰ったりしている。	92%

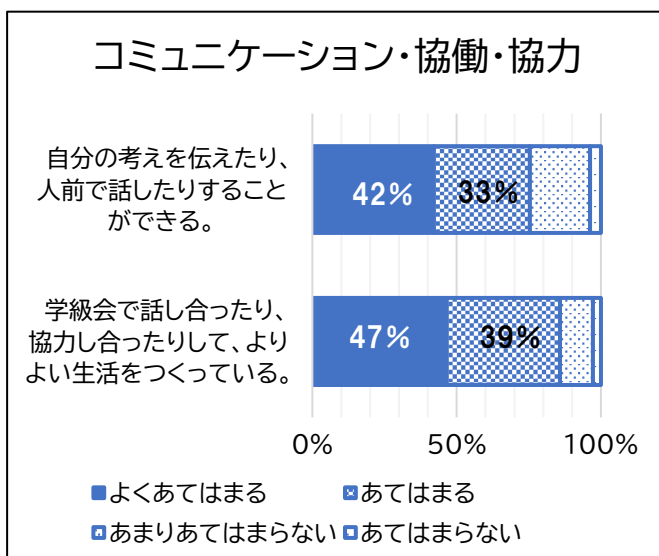
(2) 保護者アンケートの集計結果（単純集計）

	項 目	肯定的評価
1	あなたのお子さんは、楽しく学校に通っていますか。	91%
2	学校は、お子さんのことを相談しやすい雰囲気がありますか。	86%
3	学校は、教育方針や教育活動の様子を発信できていますか。	90%
4	あなたのお子さんは、相手の気持ちを考えた言葉づかいや行動ができていますか。	80%
5	あなたのお子さんは、自分から進んで「ありがとう」を言っていますか。	80%
6	学校は、思いやりや優しい心をもった子どもを育てるように取り組んでいますか。	88%
7	あなたのお子さんは、家庭学習を意欲的に取り組んでいますか。	51%
8	あなたのお子さんは、進んで本を読んでいますか。	46%
9	学校は、わかりやすく授業を行うなど、基礎学力の定着に向けて取り組んでいますか。	81%
10	あなたのお子さんは、進んであいさつをしていますか。	59%
11	あなたのお子さんは、友だちと話し合ったり、考えを深め合ったりすることを楽しんでいますか。	74%
12	あなたのお子さんは、進んで人とコミュニケーションをとったり、自分の考えを伝えたりしていますか。	68%
13	あなたのお子さんは、物事にねばり強く取り組んでいますか。	60%
14	あなたのお子さんは、よい生活習慣(早ね・早おき・朝ごはん)が身についていますか。	77%
15	学校は、きまりやマナー、善悪の判断が身につくような指導をしていますか。	84%

2. 結果の比較分析

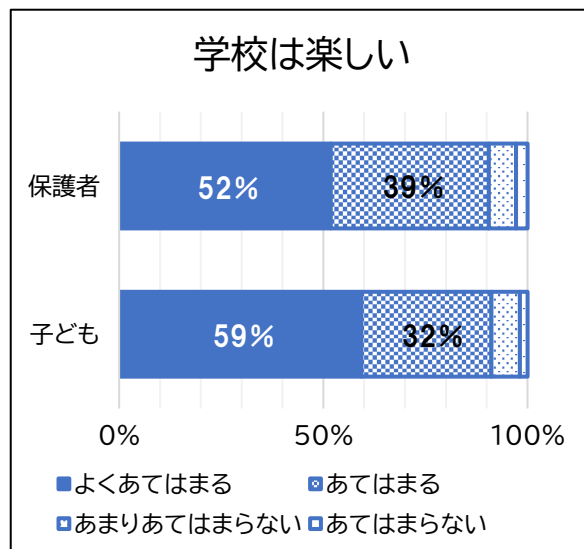
(1) 児童・保護者アンケートより

○「学校は楽しい」と肯定的な回答をした児童は91%、「楽しく通っている」と肯定的な回答をされた保護者も同じく91%という結果でした。この結果を得られた1つの要因として、今年度「豊かなコミュニケーションを通して、つながり合う学習集団の育成」をテーマに、子どもたちが安心感をもてる学習集団づくりに、教職員が一体となって取り組んできたことが考えられます。子どもたちは、授業の中で、交流したり、自ら学び合ったりすることを通して、多くの仲間とコミュニケーションをとってきました。その結果、友達関係を広げたり、学習内容をより深く理解したりすることができた子もいたようです。コミュニケーションに視点をもって取り組んできたこともあり、「学級会で話し合ったり、協力し合ったりして、よりよい生活をつくっている」で86%、「自分の考えを伝えたり、



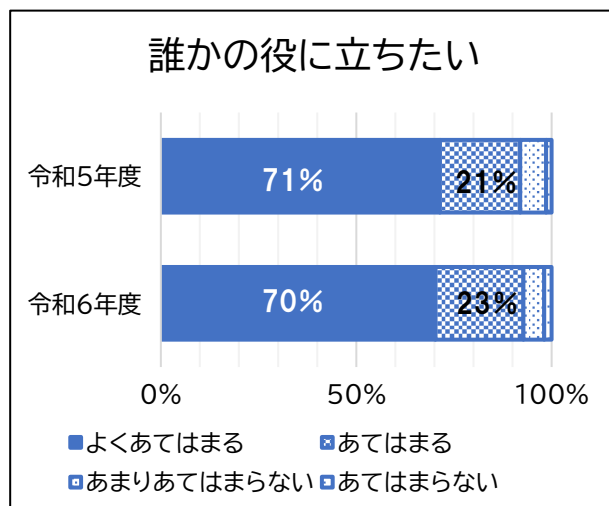
んでくれることの楽しさや達成感を味わった児童も多いことでしょう。この高学年児童の頑張りは、児童アンケートの「だれかの役に立つ人になりたい」という項目にも現れています。93%の児童が「誰かの役に立ちたい」と肯定的な回答をしました。昨年度に引き続き、高い結果を得ることができました。自分が誰かの役に立っているという気持ちは、自己肯定感や自己有用感を高め、自己実現に大きくつながっていきます。今後もこれらの気持ちを育んでいけるよう、児童が主体となって取り組める活動や学習を充実させていきたいです。一方で、学校生活に対して「楽しくない」と感じている児童も9%いました。私たち教職員は、そのことをしっかりと念頭において、すべての児童にとって『楽しい学校』になるように、今後も一人ひとりを大切にした学級経営や授業、人間関係づくりにより一層努めてまいります。

○「クラスの人と仲良くしている」で96%、「相手の気持ちを考えた言葉づかいや行動ができている」で89%、「自分から進んで「ありがとう」を言っている」で89%、「人が困っているときには進んで助



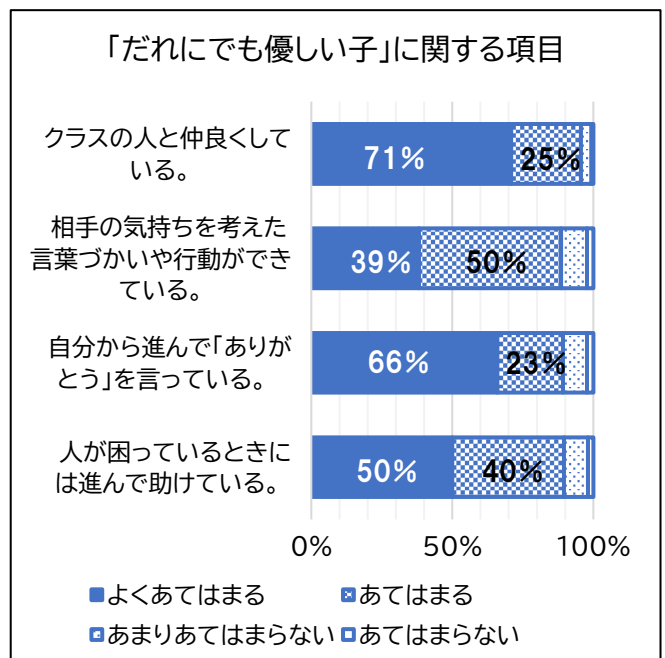
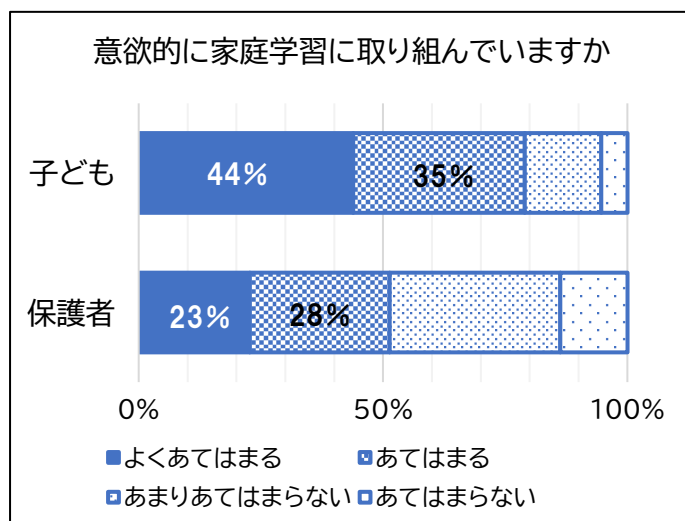
人前で話したりすることができる」で75%の子どもから肯定的な回答を得ることができました。クラスミーティングや係活動を通して、自分の意見を述べることの楽しさを感じた子もいました。学習や活動に一生懸命取り組む中で、「自分たちの力で学校を楽しくしていく」という主体的な姿も垣間見ることができました。

また、今年度は、5、6年生の委員会の児童が中心となって、イベント的な活動をたくさん実施してくれました。特技をステージで発表したり、放送を使ってビンゴをしたり、全校で鬼ごっこをしたりすることを通して、みんなが喜



けている」で90%、肯定的に回答した児童がいました。今年度も、児童会や PTA で「ありがとうフラワー」に取り組んだり、「人権学習」を行ったりしてきたことが、子どもたちの心の成長につながってきているようです。また、人権学習のピンクファイルに寄せられる、保護者の皆様からの温かいコメントも、お子さんの心の成長につながっています。本校の教育活動に高い関心を寄せ、ご協力いただき、ありがとうございました。学校、家庭が連携して、子どもたちに伝えていくこと、考えさせていくことが、すべての人にとって、住みよい社会へとつながっていきます。まだまだ社会性が未熟な子どもたちが一緒に生活していると、無意識にきつい言葉をかけてしまったり、相手を傷つける行動をとってしまったり、思いがうまく伝えられずにトラブルになってしまったりすることがあります。その時は、これまでと同じように、子どもの成長という視点から、保護者の皆様とタッグを組んで、共に指導や支援をさせていただきたいと思います。

- 「家庭学習に意欲的に取り組んでいる」と肯定的な回答をした児童は79%、保護者は51%という結果になりました。8割の児童が「意欲的に取り組んでいる」と評価しています。しかし、昨年度と比べると6割減少しています。ポイントは下がりましたが、「家庭学習でつきたい力」で掲げています「計画力」や「目標に向かって頑張る力」の高まりが子どもたちの姿から感じられました。今年度後半より、3年生以上の「家庭学習カード」の様式を金曜日スタートに変更しました。そうすることで、子どもたちは、週予定を見て、「金曜日に漢字テストがあるから、火曜日から始めよう」「計算ノートの提出日が近いから、今週は算数を中心に学習しよう」…と、自分で計画を立てられるようになってきました。また、「今日習ったところをもっと知りたいから、家で調べてくる」と、決められた宿題があったときには、なかなか聞けなかった授業後の感想も頻繁に聞くようになりました。家庭学習になり成長をしている子がいる一方、20%の子が「うまく進められていない」と答えています。それぞれのお子さんに合った学習方法を見つけ、将来に生かせる力が付くよう、個々に対応していきたいと考えていますので、お困りのことがありましたら、遠慮なく学校までご相談ください。子どもたちや保護者の皆様の声をもとに、家庭学習の目的である『自分で考える力』がつくよう、今後も研修を深めていきます。



子どもたちは、週予定を見て、「金曜日に漢字テストがあるから、火曜日から始めよう」「計算ノートの提出日が近いから、今週は算数を中心に学習しよう」…と、自分で計画を立てられるようになってきました。また、「今日習ったところをもっと知りたいから、家で調べてくる」と、決められた宿題があったときには、なかなか聞けなかった授業後の感想も頻繁に聞くようになりました。家庭学習になり成長をしている子がいる一方、20%の子が「うまく進められていない」と答えています。

それぞれのお子さんに合った学習方法を見つけ、将来に生かせる力が付くよう、個々に対応していきたいと考えていますので、お困りのことがありましたら、遠慮なく学校までご相談ください。子どもたちや保護者の皆様の声をもとに、家庭学習の目的である『自分で考える力』がつくよう、今後も研修を深めていきます。

今年度も日課表等の変更について、上学年の児童にアンケートをとりました。日課については83%、スキルアップタイムについても83%、教科担任制については84%の子どもたちが、肯定的に受け止めてくれていました。そのことも踏まえまして、来年度は週3回だったスキルアップタイムを週4回に増やし、子どもたちが基礎学力や自分で計画する力などをさらに身に付けることができるように努めていきたいと考えております。そのため、日課も少し調整していく必要があると考えています。

(2)保護者アンケート自由記述より

保護者アンケートの自由記述でもご意見や感想をいただきました。ありがとうございます。全てにご回答できるというのですが、紙面に限りがございますので、いただいたご意見の中から、複数寄せられた意見を抜粋させていただきます。

・家庭学習について、もう少し子ども達同士で学習内容や方法、量などを話し合ったり、披露したりする機会があれば、励みになってさらに頑張っていけるのかな？と感じております。
・家庭学習のあり方について、より深く子ども達が理解できるように話していただき、家庭学習(宿題)が必要不可欠なものであるとのことの意識付けを強化してほしいです。

➡貴重なご意見ありがとうございます。今年度、学校教育目標の「いきいき学ぶ子」に家庭学習がつながっていくように「いきいきの日」を設けました。そこでは、今までに取り組んだ自主学習の交流を行ったり、自分の家庭学習の仕方を振り返ったりするなどして、子どもたちの自主学習が活性化するように努めているところです。中学年では「交換自主学習ノート」を作り、クラスで1冊のノートを回して、自主学習を行っていくという取り組みをしているクラスもあります。また、学校のホームページにも優れた自主学習を掲載し、何をするか悩んだ時の自主学習のヒントとなるようにしております。しかし、お子さんの家庭学習が定着せず、ご心配をおかけしていることが伺えるご意見も数件いただいておりますので、(1)にも少し述べさせていただきましたが、個別に対応させていただいたり、スキルアップタイムの時間を使ったりして、基礎学力や自立学習が定着できるように引き続き努めてまいります。

・学校からのお便りがペーパーレスでいい部分もあるのですが、今月の予定や授業参観の案内だけでも紙でもらえるとありがたいです。など

➡学校および各ご家庭でのデジタル化が普及している状況を踏まえ、省資源化及び事務効率の観点から、ペーパーレス化をさせていただきました。閲覧できる期間が決まっていることもあり、ダウンロードやプリントアウトをしていただくなど、お手間をとらせてしまい申し訳ありません。ご要望くだされば、紙面でもお渡しさせていただきますので、学校までお知らせください。

・ルールを守る、ということをもっと学校と家庭で取り組む必要があると感じました。ルールを守り、相手や周囲を大切にすることをもっと子どもたちには身につけてもらいたいです。

➡ルールを守って、すべての子が心地よく生活をできるようにと指導をしておりますが、徹底しきれていないところがあるのも事実です。残念ながら、ルールの隙間をうまくついた行動をしたり、「聞いていなかった」「忘れていた」と言い訳で逃れたり、ルールを守らないことで、周りに迷惑をかけていることに目を向けられないことも、時々あります。今後も、その都度、その都度、子どもたちと一緒に行動を振り返り、ルールを守ることの大切さを考えながら、みんなで安心・安全な学校づくりに努めていきたいと考えております。学校の指導だけでは、行き届かないこともありますので、ご家庭でも同じようにご指導いただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

・いつも相談にのってください、ありがとうございます。話せる環境に感謝しています。これからも、みんなが落ち着いて学習できる環境になるよう何か力になればと、考えています。先生だけでなく、一緒に行動していけたら良いと思います。

➡温かいお言葉ありがとうございます。この他にも、「学校に楽しく通っています」「毎日ありがとうございます」「良い先生に恵まれ成長を感じます」「くれぐれも体調を崩されませんよう、ご自愛ください。」など、学校や担任に向けた温かいエール、感謝の言葉などもいただくことができ、大きな励みとなりました。

児童や保護者の皆様からいただいた意見を真摯に受け止め、次年度の教育活動に生かしていきます。今後も子どもたちに寄り添い、温かい学級・学校づくりに努めてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。